

子 ど も の



い ま を 知 る

11月18日(土) 13:30~16:00

名寄市立大学 2号館 222教室

(名寄市西4条北8丁目1)

【第1部】「コロナ禍における児童虐待や不登校の実態と今後の課題」
講師 名寄市立大学保健福祉学部社会保育学科
准教授 鈴木 勲 氏

【第2部】「スクールソーシャルワーカーの役割と今後の課題」
講師 名寄市教育委員会 教育部
スクールソーシャルワーカー 近藤 純子 氏

参加費
無料

【参加申し込み】

右QRコードの読み込み、また、下記アドレスにて、
Googleフォームで11月14日(火)までに申し込みく
ださい。

<https://forms.gle/yRZQZGInr4iGEG1h9>



難しい場合は、下記事務局までメールにて
問い合わせください。



【事務局】 渡邊 建司 (士別市社会福祉協議会)
電話:090-6269-0015
メール:info@douhoku-csw.org

「子どものいまを知る」

北海道社会福祉士会道北地区支部 秋季セミナー 開催要項

<目的>

小中の不登校者数約30万人で過去最多を更新しました。いじめ認知件数は小中高で約69万件という数字が発表されました。

コロナ禍において生活スタイルが変わりました。ようやくまた以前の生活に戻りつつあるものの、この数年間、他者との関わり方や考え方、行動のあり方などが変わり、年齢に関係なくストレスや不安、葛藤などの感情が蓄積されている状況です。家庭内において、親子の関係や子供の発達において影響を受ける可能性が高かった状況が、児童虐待や不登校、いじめ問題の急増に影響を与えている状況も考えられます。

そのような状況であることを踏まえ、本研修は、児童を取り巻く環境を理解し、適切な支援や対応ができるよう学びを深めることを目的とします。

<開催体制>

主催 公益社団法人北海道社会福祉士会 道北地区支部
後援 名寄市 / 名寄市教育委員会 / 名寄市立大学

<日時> 令和5年 11月18日(土) 13:30~16:00

<場所> 名寄市立大学 2号館 222教室(名寄市西4条北8丁目1)

<内容>

【第1部】 「コロナ禍における児童虐待や不登校の実態と今後の課題」
講師 名寄市立大学保健福祉学部社会保育学科
准教授 鈴木 勲 氏

【第2部】 「スクールソーシャルワーカーの役割と今後の課題」
講師 名寄市教育委員会 教育部
スクールソーシャルワーカー 近藤 純子 氏

<申し込み> チラシのQRコードにより「11月14日(火)」までに
申し込みください。
難しい場合は、下記事務局までメールにて問い合わせください。

【事務局】 渡邊 建司(士別市社会福祉協議会)
電話:090-6269-0015
メール:info@douhoku-csw.org